

長畑ひろのり News vol. 167



しでうなはて今昔①

この市政報告を手にした時点で終わっているかも知れませんが、12月11日まで四條畷市歴史民俗資料館において第37回特別展「シデウナハテ」が開催され、その中で四條畷神社を中心に昔の絵葉書が多数展示されていました。私も同様の古い絵葉書を十数枚持っていますので、その中から「景全畷條四」と題したものを載せます。

昭和13年（1938）頃の四條畷駅名標 ↓



特別展で配布していた
冊子より、絵葉書についての箇所を一部引用します。

明治33年（1900）の私製葉書認可を受けて、国内でも絵葉書が作られはじめました。明治37～38年ごろには絵葉書ブームが起こり、このころには四條畷でも絵葉書が土産物として販売されるようになったとみられます。

昔の絵葉書は、宛名面より印刷された年代が推定することができ、これも冊子より一部引用します。

当初絵葉書の宛名面には通信欄がなく、通信文は絵や写真の空いている部分に書く必要がありました。明治40年4月に1/3の通信欄が許可され、大正7年（1918）4月にはそれが1/2に広がりました。昭和8年（1933）2月には「きかは便郵」と濁点が表示され、昭和21年に「郵便はがき」と左書きになりました。昭和43年7月に3～5桁の郵便番号が採用され、平成10年（1998）2月からはそれが7桁になりました。

以上のことから、下画像の絵葉書が作られた年代は、明治40年（1907）～大正6年（1917）と推定されます。

絵葉書に写っている橋の現在です。名称は楠公橋と言い、昭和35年3月に竣工されました。欄干のデザインは絵葉書の時代のものに合わせたのでしょう、とても良く似ています。



← 左絵葉書の宛名面

上部に「きかは便郵」の表記と点線で区切られた1/3の通信欄

← 橋より右に写っているのは四條畷神社参道と飯盛山



9月定例議会における質問②

・市役所北側からの進入路となる 橋の拡幅について



橋の北側より撮影

【長畑質問】ポイントをずらし市庁舎と橋との間の道路に目を向ける。橋が狭いにも関わらずなぜ道路幅員を広げたのか。

【都市整備部長答弁】平成16年3月に策定された「四條畷市交通バリアフリー基本構想」に基づき、整備された。

【長畑質問】今の道路幅員だと、橋を渡ってきた車と市庁舎駐車場から橋を渡ろうとする車がすれ違いの出来ない場合、バックして駐車場前でかわしたり、橋を渡ろうとする車が下がって橋の北側の道路でかわしたりするのを良く見かける。



橋の南側（市役所側）より撮影

【長畑質問】市役所北側に住まわれている方が車で市役所へ来ようとする、一番近いルートが清滝川を渡って本庁舎と東別館の間に通っている道路を北側から来るコースとなる。そのためには清滝川を渡らなければならないが、橋が狭く、5ナンバー枠いっぱいの車幅が170cm未満であれば何とか通ることができるが、それ以上になると橋を渡るの躊躇されると思う。そこで、橋を拡幅しない理由は。

【都市整備部長答弁】地域住民の賛同が得られなかったこと、水道などの地下埋設物の影響など種々の課題があったため。

【長畑質問】水道などの地下埋設物の影響などは解決できる。となると、地域住民の賛同が得られれば障害は無くなるのか。

【都市整備部長答弁】橋を拡幅するにあたっての障害は、地下埋設物を除き、一つなくなると考える。

【長畑質問】その他、考えられる課題は何かあるのか。

【都市整備部長答弁】国道163号からの通り抜けによる通過交通の増加やスピードの出しすぎ、それに伴い本館と東別館の横断時の危険が増すことが考えられる。

【長畑質問】通過交通の増加で危険と言うのは理解できるし、安全であればあるほど良いのも当然。しかし、道路整備にその考えを持っていくこと自体が、本市の道路事情が良くなる原因かとも思ってしまう。本市の至る所に狭い道路が多い理由が今の答弁でないことを望む。

私の要望通り橋を広げた後には解決策を考えなければならないが、減速帯をつけるなど解決できないことだとは思っていない。改めて聞く。橋を広げて頂きたいが。

【都市整備部長答弁】市庁舎をはじめとした個別施設計画に關しての議論の結果を踏まえ、総合的に判断する。

【長畑質問】まだ何年も待たなければならないと思う。

仮に、市役所の土地に配置する施設計画が決定し、15年先に施設の工事が始まるとした場合、それでも15年先まで橋は現状のままなのか。

【都市整備部長答弁】個別施設計画に關しての議論の結果を踏まえ、総合的に判断したいと考えている。

せめてすれ違いができる様に花壇を少し狭めれば、市民の方にとって車をバックさせる機会が減り安全な道路になる。

しかし、その拡幅した理由が「四條畷市交通バリアフリー基本構想」に基づきとのことであるならば、花壇を狭めて道路を広げても問題はないのか。

【都市整備部長答弁】高齢者、身体障がい者等の移動円滑化を目的に歩道整備したもので、特に影響はない。

【長畑要望】世界中でSDGsが謳われている中、市役所北側地域から車で市役所へ向かう場合、橋を渡れない車幅の車は国道163号まで出て遠回りをしなければならない。時間と燃料の無駄でしかなく、世の中の流れに逆行している。

また、市庁舎と橋の間の道路は改良して頂きたい。今朝も見てきたが、花壇は雑草が生い茂っているだけで市民の方が楽しめるものになっていない。それなら、歩道はそのままに花壇の奥行きを狭め、車同士がすれ違う程度まで車道部分を広げることが要望する。

ひろのり物語 ⑧

作：長畑 ひろのり

4帖半ひと間時代

父が四方に棚板を付け
4人分の収納を確保

洗面所には
共同だった

もちろん
トイレも
共同だった

数年後
同じアパート内で
6帖ひと間に引越し

6帖ひと間時代

小さな冷蔵庫の上の
クリスマスツリー

ちっちゃな
ツリーでも
嬉しかった